石渡家差紙

P1

以手紙啓上仕候、然者跡部能登守様・
其村々名主年寄御呼出シ　御差紙
我等早順ニ付御渡被遊候間、則飛脚を以
御達し申候間、御拝見之上延着不相成
候様、御差添人御一同早々御出府着御届ケ
可被成、尤賃銭者江戸御着之上御払
被成候様奉存候、右得貴意度如此御座候
以上

江戸宿馬喰町三丁目
森田屋藤七

池辺村
荏田村
御役人中様

P2

差上申御請書之事

一今般
跡部能登守様・私共御尋之儀被為有旨之
御差紙頂戴、村役人一同拝見承知奉畏候
然れ者役人共之内壱両人ツ、早々出府
着御届奉申上候、尤　御差紙表裏共
墨付汚等一切無御座候ニ付、御受書
奉差上候、仍而如件

増上寺
安国殿御料并方丈領
武州都筑郡荏田村
名主　金右衛門
年寄　礒右衛門
百姓代　熊之助

天保十三寅二月廿一日

馬喰町
杉戸屋
幸太郎殿